

2010

JAN. 1 vol.27

# 東京成徳広報



短期大学 1号館 左上 創立時 昭和40年頃 右上 昭和50年頃



学校法人 東京成徳学園

## C O N T E N T S

P 3	<b>巻頭言 「学園中期事業計画を策定して」</b> 理事長 木内秀俊
P 4	<b>学園の動き</b> 観光文化学科の開設（人文学部） 秋山秀一（人文学部 観光文化学科長就任予定） 平成21～25年度中期事業計画（要約）
P 6	<b>Opinion「高校と大学」 －教育への期待－</b> 中学・高等学校長・幼稚園長 木内秀樹 深谷高等学校長 大谷幸男 大学人文学部長・共通領域部主任 日山紀彦 大学子ども学部長 深谷昌志
P 8	<b>教育研究活動</b>
P 9	<b>ひと『活躍する卒業生』</b> 深谷高校卒 佐藤隼人さん 大学人文学部卒 鈴木優子さん
P 10	<b>社会交流</b> 大学院心理・教育相談センター 10年目の節目 心理・教育相談センター長 勝倉孝治 北区旧清至中学校跡地の借用
P 11	<b>国際交流</b> 梨花女子大学校（韓国）との協定締結
P 12	<b>就職状況</b> 八千代キャンパス 学生支援課 十条台キャンパス 学生生活課
P 14	<b>TOPICS</b> 大学院 大学 八千代キャンパス 十条台キャンパス 短期大学 中高一貫部 高等部 深谷高校 幼稚園 第二幼稚園
P 22	<b>クラブ活動</b>
P 23	<b>講座・研究発表予定</b>
P 24	<b>入試情報・お問い合わせ先</b>



### 表紙 東京成徳短期大学

#### <沿革>

昭和 40 年 4 月	短期大学開学 文科設置
昭和 41 年 4 月	文科を国文専攻と英文専攻に分離 幼児教育科設置
平成 12 年 4 月	文科を言語文化コミュニケーション科に名称変更
平成 13 年 4 月	ビジネス心理科設置
平成 16 年 4 月	幼児教育科、ビジネス心理科を男女共学化
平成 20 年 4 月	言語文化コミュニケーション科を男女共学化
平成 22 年 4 月	創立 45 周年を迎える



## 学園中期事業計画を

### 策定して

理事長 木内 秀俊

学園の平成二一年度から二五年度までの五年間の中期事業計画が、昨年九月に理事会において承認されました。中期事業計画は、三年

度までの五年間の中期事業計画が、昨年九月に理事会において承認されました。中期事業計画は、三年

ほど前から策定の準備を進めて参りました。当初は各部門からの積み上げにより、かなり具体的な項目と事業費見込みを有する計画として策定を予定していました。しかし教育界を取り巻く現在の環境と平成二十年九月に起こった金融危機とその後の厳しい社会・経済状況のもとでは先行きについて大変不透明な部分も多いことから、中期事業計画では学園としての大まかな方向性を示して、具体的な施策についてはその枠内で検討・実施するという形式を取ることにしました。

#### 策定された中期事業計画

I. 学園の現状、II. 平成21～25年度における学園の課題、III. 中期事業

この中期事業計画においては、学園内の伝統的な部門である高校・中学などの中等教育部門や幼稚園の幼児教育部門では社会で評価される教育実績や支持基盤を着実に築きつつあり、今後ともこれを持統的にさらに強化していく軌道にあるとの認識であります。一方で教育の高度化という社会的要請に鑑み、今後は学園内の後発部門である高等教育部門の充実と基盤強化が、総合学園としての発展と基盤形成のために必要であると認識しています。

#### 計画期間中の学園の課題

① 学園としての一体性の強化② 社会における学園の存在の強化③ 学園の組織、人事、財務などの事業基盤の強化をあげています。こ

れらの課題に対応する事業計画として(1) 建学の精神にもとづく各部門の将来像を実現するための計画(2) 社会に対して自らを開き、社会と交流するための計画(3) 強固な事業基盤(組織や人事、財務など)を構築するための計画を大学・高校などの各部門ごとに若干展開した形で示しております。

#### 底力の発揮を

学園内の四年制大学である東京成徳大学は、平成五年の設置以来人文学部だけの単一学部で長らく推移しておりましたが、平成十六年に東日本で初の子ども学部を開設したことに始まり、平成二十年には応用心理学部の設置、平成二十一年には経営学部の設置など近年学ぶ分野の多様化を図りつつあります。またこれらの学部の中に健康・スポーツ心理学科、観光文化学科(今春開設)などの新学科を付加し、学科単位でも学びの分野の充実を図っています。これらの学部・学科の中にはまだ四年間が経過せず、卒業生を出していないこともあり、社会的な評価はまだこれからと言う面も多々あり、また現在はいわば建設途上の状況の下で様々な点で初期負担が掛

かっている状況もあります。しかしこれらの学部・学科が時間の経過とともに卒業生を出していくにつれて、学園の教育・研究の充実および経営基盤の安定に大きく貢献してくれるものと確信しているとともに期待をしているところで

ところで東西冷戦終了後のグローバル化の波の中で産業間・企業間の浮き沈みが激しさを増してきました。学園および教育界においても厳しい環境は同様であります。学園としては、建学の精神を学園の一体性を担保するものとして堅持し、具体的な展開を図る一方、社会が求める教育のニーズに的確・柔軟にこたえて意味のある教育・研究機関でありたいと考えています。その点では、本学園はこれまでの実績を踏まえれば、十分底力を有しているものと考えています。今後はこの中期事業計画を各部門ごとにより具体化し、その優先順位やスケジュールを検討しながら実施したいと考えています。最後にこの中期事業計画を遂行するにあたって、学園に関係する全ての皆さまのご支援・ご鞭撻を宜しくお願いいたします。



# 観光文化学科の開設 (人文学部)

秋山 秀一  
(人文学部 観光文化学科長就任予定)



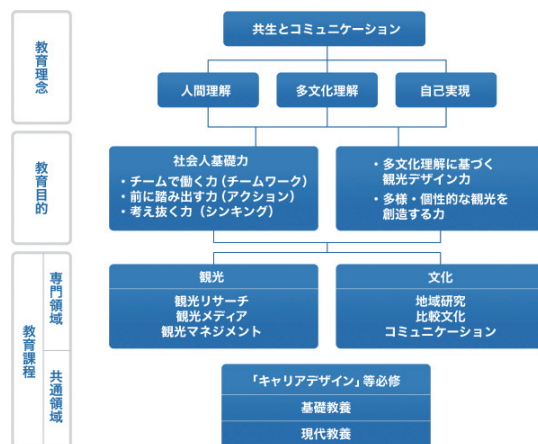
## 学科の教育目標、特色

平成十九年六月に「観光立国推進基本計画」が閣議決定され、平成二十年十月に観光庁が発足、いよいよ日本も本格的に「観光立国」の実現に向けて、国を挙げて進むことになりました。

本学においても、平成二十二年四月、人文学部に観光文化学科が開設されることになり、「観光立国日本」の一翼を担うような人材を育成していくこととなります。

本学科の教育目標は、多文化理解に基づく観光デザイン力と社会人基礎力の修得にあります。一般に観光系高等教育機関は「人文・社会科学系」「地域づくり系」「ホスピタリ

ティ系」「経営系」の四類型に大別されますが、本学ではその第一の「人文・社会科学系」の類型をめざし、人文系諸学と社会科学との学際的な領域において構成しています。



## 養成する人物像

地域の文化や生活習慣を理解し、それらを生かした着地型の地域観光を創造する意志と実行力を持った、観光の振興に資する人材を育成していきます。具体的には、次の三つの人材養成を想定しています。

① 地方公共団体・NPO等で主として観光関連領域をプロデュースする、あるいは観光文化を基

盤とする地域の開発や活性化に携わる人材。

② 旅行・宿泊・交通等の産業分野で、観光デザインの実現に携わる人材。

③ 出版・放送・広告等のメディアに携わる人材。

本学で学び、社会人基礎力と多文化理解に基づく観光デザイン力とを備えた人材は、観光のみならず社会の広い分野で活躍する道が開けるに違いありません。

## カリキュラムの特色

観光を基盤とする「まちづくり」など地域の開発は、それぞれの地域に固有の独自の文化や歴史を抜きには考えられません。

さらに観光教育の分野では、その第一歩は身近な文化の発見と地域の地理や歴史の探索から始まります。

海外からの観光客にとっては、日本への旅行の魅力はまさに日本という地域に独特の個性、広い意味での日本文化にあります。このインバウンドの観光では、日本文化を海外に発信するのみならず、外国人を受け入れることによって異文化コミュニケーションが成立します。それゆえ、本学科のめざす多文化理解に基づく観光デザイン力においては、わが国を含む世界各地の多様な文化をよく知り、それぞれの文化価値を理解し

尊重することが不可欠となります。そのうえ、わが国の歴史と文化を、世界の多様な文化との比較において客観的に理解し体得することが必要となります。

また、情報の収集と分析、発信する能力を身につけ、世の中の動きを調査・分析し、観光事業としての課題や地域の特性を見つけ、地域の魅力を伝達するためのコミュニケーション設計技術も修得します。

本学が特に力を入れているものに「フィールドワーク」があります。これは、学生が教員とともに自ら観光の実体験を積み、それを通して多様な文化を理解するとともに、独創的な観光を構想する能力を培う実習科目で、その入門から実践に至るまで、教育課程のすべてに横断的にかわるものです。

## データ

名称	人文学部 観光文化学科
所在	八千代キャンパス
開設	平成22年4月
入学定員	70人(3年次編入3人)
収容定員	286人
教員組織	教授5、准教授3、講師1
学位	学士(観光文化)
取得可能な資格	社会調査士(社会調査協会)



# 平成21～25年度中期事業計画（要約）

## 学園の現状

東京成徳学園は、①少子化、②教育に対する社会的ニーズの変化、③社会における学校の役割の変化などの、近年の学校教育を巡る環境変化に対応して、教育事業を展開してきました。

主な事業方針としては、①高等教育における社会的ニーズの変化に対応して、大学を四学部八学科に、また短期大学を二学科に拡大・整備（注）すること、②中等教育における教育内容高度化のニーズに応じて、教育体制を充実すること、③幼児教育における地域社会からの信頼に鑑みて、教育内容や保護者との連携を充実すること、を掲げて事業を推進してきました。

その結果、①高等教育部門における就職実績の安定的な維持、②中等教育部門における進学実績の向上、③幼児教育部門における園児募集の安定的な維持、などに見られるように、全教育部門において着実な教育成果をあげてきました。

（注）大学の八学科のうち、人文学部観光文化学科は平成22年度に開設します。

また、短期大学ビジネス心理科は平成22年に廃止する予定です。

## 平成21～25年度における学園の課題

平成21～25年度には、大学における平成21～25年度開設の新学部・新学科（経営学部経営学科、応用心理学部健康・スポーツ心理学科、人文学部観光文化学科）が完成し、卒業生を社会に送り出すこととなります。

その結果、学園の規模は大学を中心に拡大することとなりますが、学園の規模拡大を①学園としての一体性の強化、②社会における学園の存在の強化へとつなげ、さらには③学園の組織、人事、財務などの事業基盤の強化につなげなければなりません。これが、平成21年度～25年度における学園の中期的な事業課題です。

## 中期事業計画

そこで学園の各部門では、平成21～25年度の期間に実行すべき左記の（1）～（3）の計画を「中期事業計画」として立案しました。

- （1）建学の精神にもとづく各部門の将来像を実現するための計画
- （2）社会に対して自らを開き・社会と交流するための計画
- （3）強固な事業基盤（組織や人事、財務など）を構築するための計画

### 東京成徳学園（法人本部）の計画

#### （1）建学の精神にもとづく各部門の将来像を実現するための計画

東京成徳学園は、建学の精神にもとづく総合学園としての発展を目指す。平成21～25年度は、将来への発展のための事業基盤を構築する時期として、事業を展開するとともに、組織・体制を整備し、運営を改善する。

#### （2）社会に対して自らを開き・社会と交流するための計画

学園として、社会への発信・交流を推進する。特に高等教育では、社会的評価を高める教育研究事業、他大学や社会との連携・提携事業を積極的に展開し、それに伴って学園全体のパブリシティ体制を構築する。また、各部門の発展に即して、積極的に国際交流を推進する。

#### （3）強固な事業基盤（組織や人事、財務など）を構築するための計画

教育研究の充実と実情に即した広報活動により入学定員を確保し、その結果として財政基盤の安定化を図る。高等教育部門では、定員確保状況に応じて大学学部・短大学科を単位とする機動的な改組転換・改廃を行う。

※各部門の計画については東京成徳学園ホームページをご覧ください。

## 計画推進体制

「平成21～25年度中期事業計画」は、学園全体の平成21～25年度における課題への対応として立案された学園としての総合計画です。各部門の所属長は「平成21～25年度中期事業計画」を「三ヶ年行動計画（アクションプラン）」、「各年度事業計画」における行動計画・事業計画に具現し、実行します。

なお、「平成21～25年度中期事業

計画」の実行状況の検証・評価については、計画が「各年度事業計画」において実行されることから、毎年度終了時における「事業報告」を取りまとめる際に行うこととします。

詳しくは東京成徳学園ホームページに掲載しています。

<http://www.tokyoseitoku.ac.jp/report/index.html>

## 「高校と大学」——教育への期待——

高校教育と大学教育との関係が教育界の課題となつています。学園は高校二校と大学を設置しており、その高校、大学の教員に「高校が大学に」、「大学が高校に」それぞれが期待することを寄稿していただきました。

### 〈高校から大学へ〉

#### 大学教育に望むこと 期待すること

中学・高等学校長・幼稚園長

木内 秀樹



私が大学に期待することは、「社会に出て活躍できるような人材を育てて欲しい」ということである。

今年の大卒採用は、不景気の影響から就職氷河期以来の厳しさとも言われており、就活をする学生には大変気の毒な状況である。しかし、苦勞して入った会社にもかかわらず、

最近のデータによると三年以内に退職する者が三分の一にのぼるらしい。もちろん、中途採用市場が以前と比べて広がっているので、キャリアアップを目指す人もそれなりにいるのだろうが、自分に合わないからと簡単に転職する者も多いと聞く。

最近の若者の傾向として、大学を卒業する時になつても「自分が何をやりたいのかよく解らない」という人がかなり多いと思われる。就活の時期になつたから、とりあえずどこかの会社を受けてみる。だから業種も関係なく有名企業にあこがれたり、採用してくれる会社ならどこでもよいということになりがちである。そのくせ採用されたらそこで辛抱しようという気も薄く、何年か働こううちに自分の求めていたものと違うような気がして、いとも簡単にやめる人もでてくる始末である。

これは、自分自身の中で将来への考えがまとまっていけないというか、考えが成熟していかないことの結果であらう。自分に向き合つて真剣にひ

とりで悩んだことがないのではないか。文頭で大学に期待することを提示したが、それを実現するためには、「やりたいことを卒業までに、学生に気付かせて欲しい」と言い換えた方が良さかもしれない。やりたいことが見つければそこに向かって努力もするし、働くことにも意欲的であるに違いない。そうした学生を育てるために、「学生自らが考えることを促す教育」を大学で実践していただくしかないと考えている。

#### 職業人としての 基礎的資質向上

深谷高等学校長

大谷 幸男



近年、社会・経済・産業の構造的変化を背景に、学生の就職状況は、景気の動向や雇用の流動化などの影響を受けやすく不安定な状況にある。また、将来の生活や社会人・職業人としての生き方の展望が持ちにくくなっていることも事実である。

先般、文部科学省、厚生労働省の

両省から、来春卒業予定の大学生の就職内定率（十月一日現在）が明らかにされた。それによれば、内定率は、六二・五％であり、平成十五年同期の六二・二％、平成十六年同期の六一・二％に次ぐ三番目の低さである。これは、まさに「就職氷河期」並みの厳しさであり、この原因について文科省によれば、「昨春秋以降の経済情勢の悪化が学生の雇用を直撃した形だ。」ということである。

しかしながら、そうした厳しい外部要因に左右されない（負けない）だけの、また、社会の要請や期待に十分応えられる資質・能力の育成（これは、私達高校教育に携わる者の責務でもある。）についてご尽力をお願いしたいと考える。

もちろん、大学としての研究活動や知的教育の充実是不可欠であるが、そのことと同等もしくはそれ以上に、働くことへの関心・意欲・目的意識などの望ましい勤労観や職業観の育成、そして、望ましい人間関係を構築するためのコミュニケーション能力や社会規範・マナー・礼儀等職業人としての基礎的資質を向上させる教育の充実を是非ともご期待申し上げたい。

これらの教育課題は、そのまま高校教育の課題でもある。高校、大学と一貫した取り組みの中で、所期の目的を達成したいものと考えている。



## 〈大学から高校へ〉

### 「高―大」教育の連携を求めて

―八千代キャンパスの

「共通領域部」の目ざすもの―

大学人文学部長・共通領域部主任

日山 紀彦



八千代キャンパスでは、①高校教育と大学での学びおよび専門教育への橋渡し、②大学生としての一般的な教養力そして社会に出るにあたって必要となる基礎的人間力の育成、主としてこの二つの課題を教育目的とする「共通領域部」が設置されている。

社会情勢の急激な変化や学生の学力低下の実態を配慮しながら、今、社会から求められている大学生としての教養力・思考力・実践力の基盤整備（学土力基礎）と社会人基礎力の土台の涵養ということ―専門教育との有機的な連携を図りながら―これが共通領域部における共通教育の目ざすものということなのです。そして、こ

の基礎的教養教育に裏打ちされた専門教育ということが本学が目ざす教育目的の大きな特質の一つをなすもののなのです。

そのためには、いわゆる「高―大連携」が必須の課題となります。本学においては、高校の先生方に本学の教育理念・教育目標・人材育成の基本方針等をできるだけ具体的にわかり易く丁寧に説明し、ご理解いただけるよう色々な機会（高校訪問・大学説明会・ホームページ・公開講座・出張授業等）を利用してご協力頂いています。また、そうした機会に頂いた先生方のご批判・ご忠告・ご提案を最大限に活用させて頂いて、さらなる共通教育のあり方や内容の改革・改善に努力しています。高校教育の場におかれましても、是非このことをご理解頂き、今後とも忌憚のない積極的なご助言をお願いするところであります。また共通領域部の立場から、僭越ながら、中・高の先生方への希望と期待とを申しのべさせて頂けば、いわゆる中・高校生としての各教科に関する学力はもちろんのこと、一般的な社会常識や基礎的な幅広い教養力の育成にもお力を注いで頂ければ、中等教育と高等教育の連携と架橋がよりスムーズに進むのではないかと考えたりもしています。

何卒、今後ともより一層のご協力・ご指導・ご鞭撻をお願い致します。

## 人生に夢を持って欲しい

大学子ども学部長

深谷 昌志



新入生に求める資質は学部によって異なる。理工学部などでは数学、文学部では英語の基礎がしっかりとしていないと、学部教育をスタートできない。それだけに入学前に体系だった準備教育を実施する学部が増加するのである。

それでは、子ども学部の場合はどうか。高校生として、子どもの保育や子ども問題に関心を持つてもらふことは歓迎したい。しかし、それは高校生レベルの関心で、学部の勉強にそれ程プラスしない感じがする。

高校時代に保育園で実習体験を積むことはマイナスではない。しかし、その程度の体験は入学後、いくらでも積むことはできる。それだけに、高校生としてのバランスの取れた生活を送って欲しいと思う。

そうした一方、ここ数年、知的な問題に好奇心を持たない学生が増加している印象を受ける。「知的」と

いう言葉を外して、「好奇心」でもよいのだが、自分から知ろうとしない学生が目につく。そうした学生たちと話していると、人生を諦めているのを感じる。大きな望みを持っていても実現できそうもないと、自分だけの小さな世界に視野を狭める。そうすると、好奇心は衰弱していく。形式的に授業に出席してはいるが、心は閉ざされている。

中学生や高校生を対象とした意識調査を実施すると、学業成績が生徒の心情を大きく規定していることが分かる。数学や英語の成績は自己像と高い相関を示す。そして、勉強が苦手になるにつれ、人生を断念する割合が増す。しかし、一流大学卒業が必ずしも幸せな人生を約束しないのは多くの事例の示す通りである。そうだとしたら、英語や数学が少し位苦手でも、高校生には自分なりの大きな夢を持って欲しい。

少なくとも、子ども学部では、高校時代の成績をご破算にして、ゼロから出発できる。それなのに、数学が苦手だったから勉強には向いていないと狭い自分の世界にひきこもる学生が目につく。子ども学部で勉強するのには数学は0点でもよい。ただ、好奇心をもって問題を追及する態度だけは持つてほしい。自分の可能性を信じてチャレンジしようとする意欲的な若者を迎え入れたいと思う。



# 教育研究活動

## 大学の研究活動について

大学は教育機関ですが、研究機関でもあり、そして、教員は、教育者ですが、研究者という顔を持ち合わせています。今回は、研究者という側面に注目してみましよう。教員にはそれぞれの研究分野があり、個人や共同で研究、他分野からの多角的アプローチをするというように柔軟に研究活動をおこなっています。そして、研究成果は学会発表や学術雑誌への掲載によって社会に伝わり、ともに、授業へと繋がっていきます。

大学の大学教員にはそれぞれの研究室が割り当てられています。これは研究室と呼ばれ、学内での控室であることのほかに、学生を招いてのゼミや相談にも使われています。入室すると書架に収まり切らない書籍や、パソコンなどIT機器の量に驚かされることがあります。授業に役立てられることはもちろんのこと、資料として、実験機器として研究に用いられ、特に書架は、語学や経済、心理など特定の分野が多いというように各自の研究分野を象徴するものとなっています。

研究には書籍のほかに機材、フィールドワークなどに費用がかかるため、大学では研究支援に係わる経費を支給しています。また、研究を

支援する助成制度があり、教員によつては助成制度を利用して研究を推進する者もいます。

助成制度は公的助成から民間助成まであらゆる助成があり、研究分野を特定するもの、しないものというようにさまざまで、助成金額もさまざまとなっています。しかし、共通して言えることは、必ず審査があることです。研究課題や研究方法に対して審査の結果、助成が決定されます。

公的助成の中でも文部科学省や日本学術振興会から助成される科学研究費補助金（学芸）が有名で、大学でも補助金を受けている教員がいます。

教員という教育に目がいきがちになりますが、研究者という顔を持ち、研究を続けています。

## 科学研究費補助金とは

文部科学省及び日本学術振興会が研究機関に所属する研究者に対して支給する補助金です。「科学」とありますが、科学だけではなく文学や社会学というような学術一般における助成となっています。若手研究や基礎研究というように種目が研究費用総額（予算）、年齢などにより分けられています。また、補助金の管理は研究機関によって厳格に管理されています。

## 科学研究費補助金受入状況（研究代表者のみ）

研究代表者	所属	種目	研究課題	補助金額 (千円)
		研究期間		
直井 文子 准教授	大学 人文	基盤研究(C) (一般)	18・19世紀の日中比較文学研究—醺氏・齋藤拙堂・眞龍院を中心に—	910(H20)
		H20-22 年度		650(H21)
阿南 友亮 講師	大学 人文	若手研究(B)	中国共産党による「党軍」建設と基層社会(1924年～1934年)	600(H19)
		H19-22 年度		650(H20) 520(H21)
小野 和 教授	大学 子ども	基盤研究(C) (一般)	幼児教育におけるネットワーク利用の可能性とその効果	1,040(H20)
		H20-H22 年度		1,040(H21)
小畑 千尋 准教授	大学 子ども	若手研究(B)	児童の認識の発達を促す音痴克服のための歌唱指導教材の開発	1,170(H21)
		H21-H24 年度		
那須野 三津子 講師	大学 子ども	若手研究(B)	1979年度から1987年度間の海外日本人学校における障害児教育の歴史的研究	650(H21)
		H21-H22 年度		
渡辺 千仞 教授	大学 経営	基盤研究(A) (一般)	ハイブリッド技術経営—ITの自己増殖機能の内生化と製造技術との共進	15,210(H19)
		H19-H21 年度		17,810(H20) 13,260(H21)
石川 正敏 助教	大学 経営	若手研究(B)	野外調査支援モバイルGISに関する研究	1,560(H20)
		H20-H21 年度		1,430(H21)
金城 悟 教授	短大 幼教	基盤研究(C) (一般)	保育現場に即したICT利用による保育者のQWL支援プログラムの開発と展開	1,430(H21)
		H21-H23 年度		

## ひと

## 『活躍する卒業生』

深谷高校特進コース（平成十四年三月卒業）

佐藤隼人さん

非常勤講師・野球部コーチ

私は、現在母校で国語の授業を教えながら野球部のコーチもさせて頂いています。今、私が接している生徒は皆後輩にあたるということもあり、母校で働かせて頂くことの責任と喜びを感じながら毎日を過ごしています。

私は今思い返してみると、深谷校で学んでいた時間が、私という一人の人間を作り上げていく中で、濃密かつ大切な時だったと思います。なぜなら在学時に学校生活や部活動を通して、人として大切なものを学び、人間形成の機会を頂いたと思うからです。

私は、小学校二年生から野球を始めました。私の野球人生は、大会で優勝することが出来たり、最優秀選手に選ばれたりと順風満帆でした。しかし、深谷校に進学して考え方や人生が大きく変わりました。それまで、全てのことに关してある程度出来ていたものが全く通用せず、自分の力のなさや甘さを痛感しました。そこからは、小さな事が大きな壁に思え、何度も逃げ出したいと思いま



した。しかし、より良い自分に変えるには今しかない、文武両道の苦労をできるのも今しかないと思い、自分の心と葛藤し続けました。その結果、人として最も大切な心を鍛えることが出来たと思います。また、仲間を信じる心や苦しいときに頑張る心、感謝の心など、何をとつても現在に生きています。

私は、自分を変えて頂いた深谷校に感謝しています。今、このように生徒と向き合いたくさんのことを学べることも、あるとき深谷校で過ごした時間があるからだと思っています。私は、まだまだ教員として未熟ですが、将来は生徒の高校三年間という大切な時間の中で、生徒がより成長できるような機会を数多く作っていきたいと思います。

大学人文学部

日本伝統文化学科（平成十七年三月卒業）

鈴木優子さん  
ときわ書房勤務

私は、現在書店に勤務し、接客や商品管理をしています。

東京成徳大学は学外研修の非常に多い大学で、私は授業で初めて歌舞伎座や歴史民俗博物館に行きました。これらの研修や授業を通して今まで知らなかった世界があるということを知りました。また、先生方や県外から入学してきた学生との交流は特別なことがなくとも、それまでの生活では得られない刺激でした。

ちょうど房総地域文化研究プロジェクトの発足と入学が重なり、こちらにも参加していました。このプロジェクトも学外での研修や地域に学ぶ機会が多く、より外の世界に触れることになりました。先生方との

交流もさらに深まり、今でもお世話になっているほどです。

これらの様々な経験を通して私が大学で学んだことに「何に興味を持っていても良いし何を勉強しても良い」ということがあります。どんなことでも学問の対象になるし、興味をもったなら調べてみれば良い。先生方は学生の「学びたい」という姿勢に対して非常に協力的であり、その協力を最大限に得られるのが学生時代なのです。

やりたいことがあるのならば機会を与えられるのを待つのではなく、自分で動いてしまえば良いのです。

仕事を始めた今でも、たまに房総地域文化研究プロジェクトの学外研修に参加させていただいています。その行先として「大原幽学記念館」に行ったことがきっかけで、今年の夏に店のフェアで、千葉が舞台の作品を集めました。このように大学で学んだことや感じたことからフェアや商品選定をすることもあります。



大学で学んで今まで知らなかった大きな世界、色々な世界を知ることが出来ました。それらが少しずつ繋がって今の自分が出来上がっています。



# 社会交流

大学院

心理・教育相談センター  
10年目の節目

心理・教育相談センター長

勝倉 孝治

(大学院心理学研究科 教授)

東京成徳大学大学院心理・教育相談センターは、平成十二年四月に本学の大学院が千葉県八千代市から東京都北区王子に移転すると同時に開設され、平成二十二年四月に、開設10周年を迎えることとなりました。その間、大学院は平成十五年四月より臨床心理士受験資格第一種指定校に認定され現在に至っています。

当相談センターは、様々な問題や悩みを抱える地域の方々の相談に応じるとともに、臨床家を目指す大学院生の実習の場となることを主な目的として設立されました。修了生の多くは臨床心理士の資格を取得し、小、中、高等学校、大学、病院などの場でカウンセラーとして活躍しています。なお、相談担当のスタッフは、専任所員(大学院担当教員)、非常勤所員、所員(大学院生)から構成されています。センター開設後、年々来談者の数は増加しつつあり、平成十九年度以降は月間約一〇〇件前後の相談件数があります。相談に来られる方

は、十〜二十歳代を中心に、幼児から高齢者までと幅が広く、相談内容は多岐にわたりますが、発達の内容や障害、子育ての相談が増えつつあるのが最近の特徴といえます。

また、平成十九年度から大学院修士生を対象とした学外の著名な講師を招いてのグループスーパービジョン(相談についての検討会)が開催されるようになり、修了生のためにも研修の機会を提供しています。

こうして皆様のご協力により、発展を遂げ、開設10周年を迎えることができました。今後ともさらに、大学院生の教育、修了生の研鑽、そして、地域の方々への貢献といった、多様な役割を果たしていきたいと考えています。



## 北区旧清至中学校跡地の借用

高等部の隣に広がる旧清至中学校(王子六丁目)の校庭、体育館、校舎の一部を北区より平成二十二年二月から借り受けることになりました。

北区では区有財産の有効活用を図るため、旧清至中学校跡地を当面の暫定活用として教育機関等へ貸付けることとなり、公募を行いました。学園では中学・高校ならびに十条台キャンパスのクラブ活動等の運動用地の不足から北区に対し同地の借用を要望してきた経緯もあり、この度の公募に応募いたしました。そして、プロポーザルの書類審査やプレゼンテーション及びヒアリングによる選



旧清至中学校校舎1階部分、校庭、体育館を借用する。  
左は高等部校舎

定の結果、当学園に貸付けされることが決定しました。

学園としては、中学・高校のクラブ活動、十条台キャンパスの男子学生の増加にともない活発となった運動系サークルの活動場所や子ども学部では地域の保育活動の実践的研究場所として利用する計画もあり、様々な有効活用する予定です。

また、これまで旧清至中学校が担ってきた防災機材保管や防災時の役割を従来通りに務めていきます。なお、借用期間は平成二十二年二月から平成二十七年三月までの五年間となります。





# 国際交流

## 梨花女子大学校(韓国)との協定締結

大学人文学部国際言語文化学科李允希(イ・ユニ)教授がこの協定締結のために翻走し、梨花女子大学校との懸け橋になっていただきました。



左からイ・ユニ教授、イ・ミエ教授、今仲学科長

## 協定締結の背景(李允希)

韓国ソウルに位置する私の母校のイファ(梨花、EWH A)女子大学校は、女子大としては学生数約二万人を擁する世界最大の規模で、世界各国からの多くの留学生が通うマンモス大学です。

私が研究調査のため母校を訪ねた際、言語教育院の教授部長のイ・ミエ教授と懇談する機会がありました。そのときに、「お互いに学生の交流ができるといいですね」という話

が持ち上がりました。帰国後、この話を本学の関係機関で検討した結果、本学の学生にとってもプラスになるため、学術交流の協定を結ぶことになりました。



## 梨花(EWH A)女子大学校とは

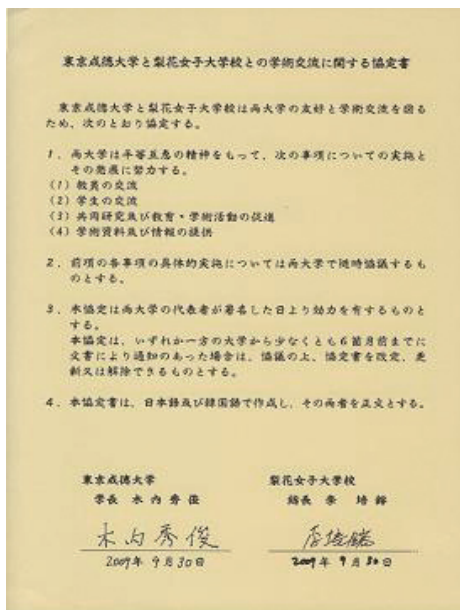
イファ女子大学校は、一八八六年

に米国の宣教師が設立した女性のための教育機関が母体となった大学です。設置されている学部も、人文・社会科学をはじめ、自然科学、工学、医学、薬学などを網羅しています。また、女子大では世界で初めて工学部を設置したところでも知られています。最近ではECOに

配慮したキャンパス作りが盛んで、教育機関としての設備はたいへん優れています。キャンパスの中には教育用映画を常時上演する映画館や韓国の女性の民族衣装や装身具の変遷を知ることのできる博物館、雰囲気の良いレストラン、銀行や郵便局、スポーツジムやプール、医科大学付属の診療所などがあり、快適な環境で勉学に励むことができます。

## 協定の概要

平成二十一年九月三十日に学術交流に関する大学間の協定を締結し、学生・教員の交流や共同研究及び教育・学術活動を促進することになりました。本学との間では年三名の交換留学生の派遣・受け入れが実施できることになっています。臨床心理学やスポーツ心理学、児童教育学や経営学、日韓の伝統文化分野の成績優秀



な学生が交換留学の対象となります。また、教員の学術交流・共同研究も実施できます。韓国で取得した単位は、帰国後に本学の単位として認定されます。

## 大学・短期大学海外協定校

校種	国	大学名	締結年
大学	アメリカ	コー大学 (アイオワ州)	2000 年
		サンフランシスコ州立大学	2009 年
	オーストラリア	ラトロブ大学	2000 年
	中国	同済大学	2001 年
	韓国	漢陽大学校	2001 年
		白石大学校	2004 年
		梨花女子大学校	2009 年
短期大学	オーストラリア	オーストラリアン カソリック大学	1999 年
	韓国	昌原専門大学校	2001 年

# 就職状況

平成二一年度の就職状況はこれまでとは打って変わって昨年から金融危機の影響で大変厳しくなっています。採用を控えたり、採用人数も抑える企業が多く、内定出しに慎重になり長期の面接を繰り返すケースなど厳しい状況があります。また、求人数も昨年に比べて減少しており、新規求人企業の発掘や求人実績のある企業へ依頼をおこなったり、比較的求人のある福祉関連や販売、飲食系の求人を学生に紹介したり、各種講座を実施するなど、就職決定へきめ細かい支援を続けています。

## 短大の就職状況

一般企業への就職状況は、このような厳しい状況を反映して就職内定率は言語文化コミュニケーション科、ビジネス心理科共に、昨年比約二十から三十%減となっており、就職希望者の半数以上が未内定です。しかし、学生たちは諦めることなく今も積極的に就職活動を続け、学生生活課は求人の紹介や学生一人ひとりと面談を繰り返して、サポートをしています。また、ビジネス能力検定や国内旅行業務取扱管理者の資格取得支援も行っており、本年度は四名が国内旅行業務取扱管理者試験に合格しました。

格しました。

幼児教育科では例年、保育職・一般企業への就職・進学を含めて卒業生の九十%以上が進路を決定していますが、卒業生の八十%超が保育職として巣立っています。保育職の就職活動は秋以降が本番で、学生たちは現在一生懸命就職活動に打ち込んでいます。

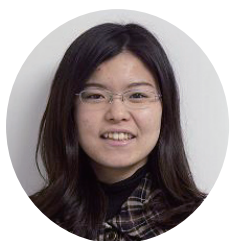
### 平成 21 年度就職内定先 (一部)

巣鴨信用金庫／(株)菱食／コーセー化粧品販売(株)／(株)ビックカメラ／東京電力(株)／(株)東京ロイヤルホテル／(株)十万石ふくさや／(株)ブーランジュリー横浜／(株)こどもの森／明日香幼稚園／安行幼稚園／東京成徳短期大学付属幼稚園／東京成徳短期大学付属第二幼稚園／八街市立幼稚園／足立区(保育士)／川越市(保育士)／所沢市(保育士)／上尾市(保育士)等

### 内定者インタビュー

言語文化コミュニケーション科

宮岡 彩さん



株式会社菱食 内定

### いつ頃から就職活動を始めましたか?

私は一年の十月下旬くらいから進路について考え始めました。最初は

専門学校への進学も検討していましたが、最終的には就職に決め、十月下旬から学校で始まったSPI講座を受けました。一月下旬からは会社説明会の参加も始めました。

### どういう資格を取得しましたか?

私は事務職志望で、パソコン関係の資格(日本語ワープロ検定、情報処理技能検定、プレゼンテーション作成検定)を一年生の内に取得しました。

### 落ち込んだりしたときは?

説明会を受けていくうちに希望職種の方角に悩んだり、知人が先に内定を取ったときは落ち込んだりしました。肝心の就職活動では、とにかく自分自身のプラス面を押し出さなくてはなりませんので、いままで行なってきたことを振り返り、出来る限り自分を褒めるようにしていきました。そして、自分の気持ちを持ち直したり、知人と励ましあいながら、乗り越えていきました。

### これからの抱負を

今回の内定は、良いご縁に巡り合えた結果です。このご縁に多大なる感謝をしながら、来年からの新生活に向けて勉強をし、残り少ない学生生活を有意義に過ごしていきたいです。

## 大学の就職状況

人文学部では「就勝を全力で応援」をモットーにきめ細かい支援を継続し、卒業までには何としても全国平均を上回る就職内定率を実現すべく努力をしていく決意です。

厳しい環境ですが、過去に求人実績のある企業に訪問・電話で求人依頼を行ない、六月には臨時学内合同説明会、九月には就活パワーアップセミナー開催など、面接の機会提供を増やすことにとめています。また、政府・自治体においても大学生の就職難への強い危機感から、ハローワークなど公的機関を通じて合同面接会の開催などさまざまな支援策を講じていますので、協働して学生の就職実現を図っていきます。

卒業生に対する就職支援についても「在学時と同水準の手厚い支援」を提供しており、ネットを利用した求人検索・キャリアアップ特別講座による資格取得など、さまざまにかつ気軽に利用できる環境を整えています。

子ども学部では三十%が一般企業、七十%が教職・保育職を希望しています。

一般企業への就職は本年度も子供服販売、玩具卸等の子供関連企業その他に、建設業・子ども教育事業等へ内定を得ています。教職・保育職では、秋以降が本番で、学生の就活は熱気



を帯びています。

子ども学部では、三年生前期は、「職業適性論」などの講義・演習を通して将来のキャリアビジョン構築を指導、後期からは希望進路別に分かれて、よりきめ細かく実践的に進路支援を行っています。

また職業研究のひとつとして、様々な職業体験を通してこどもの成長をサポートする取組をしているキッズニア東京の方から講演もしていただきました。さらに企業の人事部の方に企業が求める人材像などのテーマで講演をしていただいたり、キャリアアカウンセラーによる模擬面接などを実施しています。

厳しい就職環境は来年以降も続くものと判断しているため、今後ともご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

#### 平成 21 年度就職内定先（一部）

【人文学部】SMC (株) / (株)銀座ルノアール / パール金属(株) / 東光電気工事(株) / 近畿日本ツーリスト(株) / (福)双樹会 / (福)九十九会 / (公)八千代教育福祉事業団 / (財)横浜 YMCA / 柏市消防局 / 千葉県警察本部 / 東京成徳短期大学付属幼稚園 等

【子ども学部】城北信用金庫 / (株)鹿島建設 / (株)石川玩具 / (株)栄光 / (株)フィブフォックス / あかつき幼稚園 / 風の谷幼稚園 / 北区(保育士) / 練馬区(保育士) / 品川区(保育士) / 川口市(保育士) / 千葉市(保育士) 等

#### 内定者インタビュー

人文学部日本伝統文化学科

岡本 侑大さん



株式会社  
NECモバイリング

内定

#### 内定おめでとうございます。 就職活動はいかがでしたか？

私は身体にハンディキャップを持つていますが、障害者の就職を支援してくれる機関や大学のキャリア支援担当の方々にも良くしていただき、就職活動を終えることができました。とても感謝しています。

#### 就職活動はどんなふうに進めたのでしょうか？

就職活動と一緒に、私は自分の住んでいる市役所の公務員になる勉強もしていました。

就職活動、試験勉強、アルバイトとどれも妥協はしなくなかったので全てを並行させていました。

とても辛くて何度も諦めてしまおうと思ったこともありましたが、自分の目標の為、自分の将来の為、自分の夢の為にと思いながら頑張っていました。そして良縁あって内定をいただく事が出来ました。

努力が報われて本当に良かったですね。後輩の皆さんにアドバイスをお願いします。

どんなに辛いことがあったとしても、目標や夢を見つけて、それに向かって行く意志があれば必ず乗り越えられます。そして大学のキャリア支援担当の方々や外部の機関を活用することも大切だと思います。皆さん頑張ってください。



子ども学部子ども学科  
小松 友美さん

品川区立保育園内定

#### いつ頃から保育士になろうと思われましたか？

私は、幼い頃から保育士になることが夢でした。そして大学に入学し、勉強や実習を重ねていくうちに、保育士というとてもやりがいのある職にさらに魅力を感じました。そして、就職活動を始める際に、先生方から公立保育士の話を聞く機会が多くあり、公立を目指すことを決めました。

#### どのように勉強をされましたか？

四年生の夏休みは、共に公立を目指す友人達と、朝から晩まで学校で一般教養・専門科目の勉強をしまし

た。また問題を出し合ったりするなど工夫もしました。二次試験も先生や友人と面接の練習を重ね、自信を持って本番を迎えることができました。そして、その努力が実り、十月後半に品川区から内定を頂くことができました。

#### これからの抱負を

今後の抱負としては、夏に勉強した専門科目を続けて勉強していき、保育士になったときに存分にいかしていきたいと思います。そして、頑張つて掴んだ自分の夢を、一生懸命、悔いなく歩んでいきたいと思います。

#### 公立保育士を目指すみなさんへ アドバイス

公立を目指す人数は年々多くなると思いますし、その分倍率も上がります。

自分がどれだけ頑張るかが決め手だと思いますが、友人と切磋琢磨しながら就職活動を乗り越えることは、とても力になり大切なことだと思います。私も勉強がうまくいかなかったり、自信がなくなったりときに、支えてくれたり自信をくれたのは、共に頑張った仲間でした。みなさんが夢を叶えることができるよう応援しています。

(八千代キャンパス 学生支援課  
十条台キャンパス 学生生活課)



## 大学院

## ポジティブ臨床心理学研究会

大学院では、教育活動、心理教育相談センターを中心とした心理臨床活動のほかに、様々な研究活動が行われています。その一環として、教員や大学院生が主催し、修了生や学外の研究者や臨床家を交えたいくつもの研究会があります。今回は、こうした研究会の中から「ポジティブ臨床心理学研究会」を紹介いたします。

大学院心理学研究科 助教

石村 郁夫

ポジティブ心理学はこころの病を治し、自らの短所や悩みを解消する従来の心理学の発想とは異なり、それぞれが生れながらにして備わっている自分らしさや強みをさらに伸ばすことを目指している学門領域です。近年、ポジティブ心理学を応用したアプローチが従来の心理療法と比べて、うつ病に対して高い治療効果と再発予防力があることが実証され、その可能性について世界各国の人が注目するところとなりました。また、米国では、世界の最高学府であるハーバード大学の最も人気のある授業はタルベン・シャッハーのポジティブ心理学であり、受講生がいまや千人を超えて

いる状況です。さらに、応用ポジティブ心理学プログラム(Master of Applied Positive Program: MAPP)へ入学を希望する受験生が急増している状況で、米国の大学院ではこの修士課程を新たに開設することが課題となっています。このような背景のもと、市村操一研究科長、海保博之応用心理学部長、羽鳥健司助教、そして私石村の四名で「東京成徳大学ポジティブ臨床心理学研究会」を立ち上げました。本研究会は、大学院で三ヶ月ごとに実施しており、ポジティブ心理学の臨床的応用に関する最新の論文を取り上げて、こころのポジティブな側面をどのようにして伸ばすかをディスカッションしています。将来的には、アジア諸国と比べても圧倒的な後れを取っている日本のポジティブ心理学が東京成徳大学大学院を中心として盛り上がることを夢見て取り組んで行きたいと考えています。

ポジティブ臨床心理学研究会の他にも、大学院ではいくつかもの研究会が開催されています。ここでは、その中のいくつかを紹介します。

・スクールカウンセリング研究会  
・メラニークライン勉強会  
・「遊ぶ」を語る会  
・王子催眠研究会  
・子育て・母親支援研究会

なお、研究会は参加に条件があるものがあります。参加をご希望の方は、ホームページなどでご確認ください。

## 臨床心理士資格試験結果(速報)

日本臨床心理士資格認定協会による、臨床心理士資格試験(一次試験)が実施され、本学の平成二十四年度修了生は、二四名が受験し十九名が合格しました。このうち二次試験に十六名が合格し、臨床心理士として活躍することとなります。



## 大学院説明・相談会の開催

今年度から、大学院をより深く知っていただくために、本学大学院に進学を希望する方向けに、大学院説明会と受験相談会を月に一回程度開催しています。毎回、大学院の特色や、大学院生活についての説明、受験勉強についての相談などが行われています。

教員、職員のほか、大学院生や修了生も相談に協力して下さり、大学院生活の生の情報や、具体的な受験勉強のアドバイスを提供することができました。

これまでに七回開催しましたが、毎回十〜二五名の方が参加され、受験を希望する方々の熱意が感じられる、有意義な会となりました。

今年度の説明会は、十二月で終了しましたが、来年度も引き続き開催する予定です。



## 八千代キャンパス 人文学部／応用心理学部

八千代キャンパスでは、平成二一年もイベントや話題が盛りだくさんでした。観光文化学科の設置が認可／有料公開講座を初めて開講（計五講座）／留学生ビン・マユリーさんが千葉キワニスクラブの『国際親善賞 優秀賞』を受賞／第一回「応用心理学部綱引き大会」開催……などです。

昨年の特徴としては、本学の教育・研究活動の内容や実際の様子を、広く地域や社会の皆様にも知って頂こうという企画やイベントが多かったことではないでしょうか。そこで、今回のトピックスでは、これらの企画やイベントを紹介しましょう。

## 「特別講演会」の開催

第一回 鎌田明彦氏「現代の名工が語る『洋菓子一筋50年』」  
(九月二十四日)

第二回 長田正友氏「心に響くことばの力」(十月九日)

第三回 秋山秀一氏「旅に出ようよ」旅番組が出来るまで」  
(十一月十三日)

第四回 水谷 修氏(夜回り先生)「今、子どもたちはーいじめ、不登校、リストカット、自殺、非行、その背景と対策」(十二月十七日)

## 人文学部

## ホームページで「動画」配信①

国際言語文化学科のイ・ユニ教授が「イ・ユニのハンゲル部屋」と題するハンゲル講座の動画を作成・配信しました。イ先生は、NHKのテレビやラジオのハンゲル講座の講師としておなじみです。ハンゲル語初心者にもおもしろい動画となったと思います。

## 「勝田台ステーションギャラリー」でイベント開催

## ①写真展



京成線勝田台駅構内にある「勝田台ステーションギャラリー」にて、旅行写真家でもあり、観光文化学科長就任予定でもある秋山秀一教授の写真展「世界の街角から」(平成二十二年一月)を開催しました。

国際言語文化学科でも、学生たちが留学や異文化体験ツアーで訪れた多くの国や地域の写真を国別・地域別に整理して「異文化体験ツ

アー・留学・研修写真展」(平成二一年八月)を開催し、多くのお客さんを迎え大成功でした。

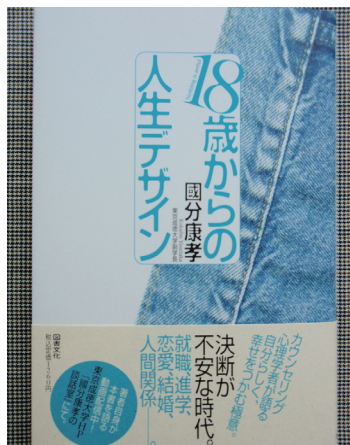
②「伝統文化体験フェスティバル」  
(四月二日～七日)開催

日本伝統文化学科の青柳隆志教授と学生たちによる、十二単や韓国王朝の装束を実際に試着体験できるというイベントです。試着した方々は、大変満足そうな表情をしていました。

応用心理学部  
ホームページで「動画」配信②

副学長の國分康孝教授が、「國分康孝の談話室」(連続二十四回)と題して、動画を作成・配信しました。

この動画で國分教授は、人は「悩み」と向き合いながらよりよく生きるためにはどうすればよいのかについて、さまざまなエピソードを交えながら明快に語っています。さしずめ、「カウンセリング心理学者が



語る『癒しの人生論』』といった内容といえるでしょう。

なお、この動画を若者向けの内容にアレンジして本にしました。題して『18歳からの人生デザイン』(図書文化社)。若者たちにとっては「進路は迷路」です。迷える青春に「迷路の上手な歩き方」を示してくれることでしょう。

## ホームページで「動画」配信③

応用心理学部長で健康・スポーツ心理学科長の海保博之教授が、「心を元気にする習慣づくりーポジティブ心理学への招待ー」(連続十一回)と題する動画を作成・配信中です。

「今、全世界的に、大不況の嵐が吹き荒れています。社会全体に元気がありません。せめて、心だけでも元気になってほしい。」との願いから、この動画が作成されました。

ポジティブ心理学は、心理学の中でも今もっとも注目されている最先端の分野です。その内容を、初心者にもわかりやすく説明するとともに、実際に「心の元気」をつくる上で役立つさまざまな習慣づくりが紹介されています。ストレスフルな時代に生きる私たちには、まさに必見の動画といえるでしょう。



## 十条台キャンパス 子ども学部／経営学部

### 子ども学部

### 「子ども学」とは（リレー連載⑦） 「保育者養成について考える」

大学子ども学部

准教授 塩谷 香



平成二十年三月「保育所保育指針」が改定、告示化されました。ガイドラインから最低基準の性格を持つもののへの転換として、改定には大きな意味があります。また保育所の役割と社会的責任をはっきりと位置づけ、養護との一体化という特性を持ちながらも「教育の場」であることを強調しています。

そこで、昨今議論されることは保育者の専門性についてです。保育者は子どもの最善の利益を守るための知識と技術を持ち合わせていなければなりません。その知識・技術は紛れもなく子ども学が根底にあると考えます。保育者は、教育学、心理学、社会学その他様々な分野を総合的に学び、「子ども」という存在を

理解し、その健やかな心身の成長発達を促進させる専門家なのです。実践し、省察しながら実践知を積み上げることができる専門家を目指すことが保育者養成の核心とも言えるでしょう。

保育職への就職指導においては、保育者を目指すという意識を高めて行くことで、今まで学んだ知識や技術を自分の中で統合し、「保育者アイデンティティ」と呼べるようなものが少しでも生まれてくることを期待しています。もちろん世相を反映して公務員への希望者が多くなっていますが、論文作成や面接練習を繰り返し返す中で、基本的には「保育者としての自分」を表現することに重点を置くようにしています。保育技術はもちろん大切なことです。が、それ以上に保育者としての基本的な姿勢や意識を持つことが重要なことであると考えます。

文科省より提示された「教職実践演習」も、学びを概観し、保育者としての自分を描くことに目的があるように思われます。保育者を養成する根底に「子ども学」をしつかりと据えて、学生一人一人が自分自身の保育者像を確立できるように支えて行くことが、私の使命であると考えています。

### 経営学部

### ビジネスアイデア・

### 「コンテストの実施」

経営学部は「社会に真に役立つ人物の養成」を標榜し、ビジネス社会における諸問題を発見・解決できる能力の育成を目指す「実学教育」を実践しています。この経営学部の現実を直視した具体的・実証的な作業を通じて、学問に現実の息吹を与え、という理念を活かす取り組みの一環として、全学生が参加する「ビジネスアイデア・コンテスト」を実施することになりました。

このコンテストの目的は、学生が新しいビジネスモデルを構築したり、新しい商品やサービスを開発していく「企画力」、それを人に的確に伝えることができる「プレゼンテーション能力」を培い、自分で考えて判断し、自分で決断して行動していきけるような人材になってもらうことです。

このような新しく、面白いことを発見し、まとめる企画力、そしてそれを伝える表現力は、これからの人生には必須の能力であり、将来的な就職活動だけでなく、社会生活全般において役に立つ能力であります。自分で考えた具体的なアイデアを公式の場で発表し評価を受けたりすることにより、学生の間で起業やビジネスに対する関心が高まるこ

とを期待しています。

ビジネスアイデア・コンテストの実施概要は次の通りです。

### ○ビジネスアイデア・コンテスト

（経営学部一年全員参加）

○応募アイデアの対象：われわれの生活に関連する新しい商品・サービスのビジネスアイデア

○審査基準：①アイデアの新規性・独創性・市場性・成長性、②企画書作成能力（一、論理性 二、表現力、③総合的なプレゼンテーション能力

○審査方法：学長、学部長、基礎演習担当教員から構成される審査委員会において審査します。

○表彰：一等（学長賞）一グループ十万円（賞金もしくは相当の賞品）、二等三グループ三万円（賞金もしくは相当の賞品）、三等一グループ一万円（賞金もしくは相当の賞品）、その他、全員に参加賞あり

○応募方法：三人以内のチーム（一人もしくは二人でも可）で応募

○締め切り：平成二十二年十二月十六日（水）

○表彰式：平成二十二年一月二十日（水）目黒雅叙園にてプレゼン大会、表彰、懇親会



## 短期大学

言語文化コミュニケーション科／幼児教育科

## 言語文化コミュニケーション科

## 国内旅行業務取扱管理者試験、

## 今年は四名が合格！

九月十三日に実施された、今年度の「国内旅行業務取扱管理者」試験の結果が発表になり、言語文化コミュニケーション科から四名の合格者が出ました。二年生の松本あずささん、五木田遼さん、一年生の日高彩さん、逆井野那さんです。

次回受験時に科目免除がある、科目合格者も一名出ています。今年は一八六九三人が受験し、トータルの合格率は四十・一％。知識や経験の蓄積量がモノを言う試験ということもあり、十九歳以下の合格者の占める割合は全体の二十・三％となっていますので、短大の学生にとっては、かなりの難関であることは間違いありません。

## 第二六回読売書法展

## 今年も入選！

金澤くるみさん（一年生）が初出品、初入選を果たしました。八月後半、六本木の国立新美術館に陳列されました。中国清時代の詩人、朱彝尊（シュ・イソン）の五言絶句（村夜など）を三首記した作品です。二尺×八尺（六〇センチ×二四〇センチ）の大作です。

TOEIC過去最高スコア八三五点！  
平均点も百三十点アップ（現二年生）

七月二五日に本年度前期のTOEIC学内団体受験を行いました。二年生は入学から三回目の受験となりました。

注目して頂きたいのが二つあります。

## ◇その一

平均点が、着実に伸びている点です。一年前期末から後期末は五十点の伸びでしたが、二年前期末までの半期で八十点以上、一年前期からだて百三十点以上のスコアアップをしています。

## ◇その二

最高点八三五点という数字は、言語文化コミュニケーション科の現役のスコアとしては最高点で、これ自体とても素晴らしいスコアであると言えます。ただ、それ以上に注目して頂きたいのは、最高点の推移です。現時点で既に二百点のアップを果たしています。

	1年前期末	1年後期末	2年前期末
平均	301.9	351.9	435.5
最高点	635	760	835

## 幼児教育科

## 第三三回東京成徳短期大学保育研修会が開催されました

十一月十五日、東京成徳短期大学幼児教育科が主催する保育研修会が開かれました。

今回は『新保育指針と新教育要領の改訂とその具体化』というテーマで、二百十名の方が参加される盛大な研修会となりました。

研修会では、本学の木内秀俊学長と幼児教育科の中田カヨ子科長による開会の挨拶（写真）に続き、本学非常勤講師の二名（ソプラノ歌手・土屋朱帆先生とピアニスト・岡田雅子先生）による童謡のオープニングコンサートが開かれ、たいへん好評でした。



引き続き、今回の保育所保育指針改定に関する検討会のメンバーを務めた本学の寺田清美教授が、同検討会の座長を務められた大場幸夫先生（大妻女子大学学長）をご紹介し、大場先生より、改定のねらいや願いと、「生涯発達」という視点を軸にした保育理解に関する、意義深い講演をたまわりました。午後からは三分科会に分かれ、「指導計画・保育所児童保育要録の書き方について」「幼稚園における学校評価について」「幼保小連携―どう実践するか、先進事例に学ぶ―」のテーマで、活発な話し合いが行われました。



## 中高一貫部

## 「大学へ行くっ！」

## 中学三年生校外学習

今回の校外学習は、中学生に「大学とはどのような場なのかを見学させ、将来、進学先を決めるときの一助とする」という目的で実施されました。訪問先は、東京成徳大学、東京大学、筑波大学、慶應義塾大学、早稲田大学、明治大学、青山学院大学の七大学。生徒たちはこの校外学習を通して、将来のことを考えるきっかけの一つとなったようです。次に生徒たちの感想を紹介します。

## 東京成徳大学



東京成徳大学八千代キャンパスは思ったより広かった。大学についてパンフレットを見ながら先生

のお話を聞いた。いろいろな学科がありその中から自分で選べるのがいいと思った。次に日本伝統文化学科の青柳教授の授業を見学した。実際の授業を見学することで大学の授業を知ることができ良かった。東京成徳大学は自然に囲まれ、とても

過ごしやすそうな環境だと思った。

## 東京大学



最初に出た言葉は「すごい！」だ。とにかく構内が広かった。入口の赤門を入ったときから、地図がないと

迷ってしまうほど。次に驚いたのは食堂だ。とても大きくていくつもあり、安くておいしいのだ。何より学生の雰囲気良かった。東大生なのだから常にカリカリ勉強していると思ったがそうでもなく、一生懸命部活をやったり、友達同士で話をしたりと、とても楽しそうだった。自分もこんな大学に行けたらいいなと思った。

## 筑波大学

つくばエクスプレスに乗って五十分、筑波大学はとにかくとても広かった。キャンパス内を自転車で移動すると聞いてびっくりした。図書館は全部で五つあり、二五〇万冊位あると言っていた。勉強するにはとても良い環境がありました。図書



館で勉強している人はいっぱい。とても難しいような勉強をしていて、頭がよさそうな人ばかりだった。敷地が広いのが良い点であると同時に移動が大変そうだった。

## 慶應義塾大学



旧図書館のデザインがカッコよかった。時計の文字盤は数字ではなくラテン語が書いてあって、日本語では「光陰矢のごとし」という意味だそう。校舎の中には自由に入らず授業の様子などが見られなかったのが残念だ。歩いている大学生は静かな印象を受け、大人っぽいなど思った。三年後自分もああいう風にならなくてはいけないと思うと「遠いなあ」という気持ちになった。

## 早稲田大学

予想以上に大きく広がった。大学

の授業はすごく集中している人もしれば、居眠りしている人もいた。授業を受けている人はみな見た目からして頭がよさそうに見えた。昼休みになると、学内の中央で早稲田祭のビラを配ったり、パフォーマンスをして宣伝していた。大学に行っても楽しいことはたくさんあるということを知ることができた。

## 明治大学

自分の将来について少し考えた。専門学校に行きたいと何となく考えていた。しかし、たくさん大学生が校舎に入っていくのを見ているときに少し考えが変わった。大学生が楽しそうな顔つきだったから。専門学校へ行っても楽しいと思うが、設備とかも考えて「大学はいいな」なんて思ったりした。思ったよりも大学は楽しそうなところだ！と思った。

## 青山学院大学

青山学院は少し名前を聞いていたことがあったが、全く行くまでイメージがわかなかった。一番印象に残っているのは、購買部で、学校で使う物が、何でもそろっているのので驚いた。まるで大きなデパートの文具売り場のような感じだった。大学には三時間しかないなかったけれど、いろいろな学部があつて良かった。



## 高等部

自主制作映画「ノーバディノウズ」  
日常の勉強を通して「競争と友情」  
を問う

左から北原さん 松井さん 櫻井さん

「最優秀賞」を受賞しました。今回は、原作、脚本担当の松井智恵さん、監督兼主役の櫻井真帆さん、同じく主役の北原遼太さんに映画作りのきっかけ、「テーマ」への想い、制作過程の苦労話などを聞きました。

映画を自分たちで作ることになった  
経緯はどのようなものでしたか？

**松井** 昨年の文化祭でも映画を作ったのですが、とても楽しく、今年も作りたいと考えていました。昨年、映画作りに参加していなかった人たちも是非作りたいといっていたし、担任の関先生からも、お化け屋敷や迷路なんかより「意味」があるんじゃない？と背中を押していただき、映

画作りに踏み切りました。

## その内容、あらすじはどのようなものですか？

**松井** あるクラスの男子と女子が、些細なことでもいがみ合っていました。その決着をテストの成績「生物のB1クライマックス」（生物のオリジナルテスト）で決めようじゃないか！ということになりました。男子のリーダー格、櫻井の一騎打ち、という図式になりました。女子が櫻井を中心に勉強に前向きになっていく

のとは逆に、男子はうまくまとまりません。特にリーダー格の北原は、本来は成績抜群なのですが、男子の勉強に向う姿勢が気に入りません。

どんどん北原は男子集団から孤立していきます。テストの結果、櫻井が勝利して、北原は意気消沈、学校を辞めてしまおうと決意します。そこに櫻井が現れます。「あなたがライバルとしていてくれたから、私は頑張れた。ありがとう」その言葉に北原は救われます。その後二人は互いに努力して東大に入るのですが、このストーリーの流れを演出し、常に密かに手助けをしてくれる「謎の二人の人物」がいます。この人物を誰も知りません。しかし、確かにいるのです。この「謎の二人」が競争の

中でも友情を崩さずに勉強に向うことを可能にした、という内容です。

## なかなか深い内容ですね。制作は楽しめましたか？

**櫻井** とても大変でしたけど、文化祭当日の上映よりも、準備に費やした日々がとても楽しかったです。あだ、こうだと皆で意見を出し合って、完成したときは感無量でした。たくさんさんの友達や先生方に褒めていただいたときは、本当に嬉しかったです。

## 演技で苦労したことはどんなことでしたか？

**北原** 僕は初めて映画作りに参加したのに、いきなり主役で面食らいました。昨年のクラスの自主制作映画を何度も見て、演技の研究をしました。長い台詞よりも、むしろ短い台詞のほうが感情を表現しにくく、苦労しました。

**櫻井** 私は登場人物の心理をどう理解し、どう表現するかが難しく苦労しました。でも監督も任されていたので、弱音を吐くのは絶対に出来ないし、皆をまとめて引っ張っていくことにも精力を注ぎました。

## それにしても、勉強と競争、更に友情というテーマは難しかったようにも思いますが、どうですか？

**松井** 私たちの学校生活で、勉強の意欲を高めるために、他者と競い合

うことは有効だと思っています。でも、度が過ぎると互いの友情さえも傷つけてしまう危険性はやはりつきまといます。その矛盾をどう解決するかがこの作品のテーマでした。

二人の謎の人物を登場させたのは、普段「忘れがち」な他者の存在の重要性に気づかせる役割を担ってもらうためです。「あなたがいたから、あなたと競い合えたから頑張れた」という当たり前の事実を前にして、素直に心を開かれるところに、最大の見せ場があります。「自分ひとりじゃ頑張るにも限界がある」「みんながいるから頑張れる」このメッセージを、観客に伝えたい、という想いがありました。

## すばらしいですね。この2人の友情以外に、「恋」を盛り込んだらどうだったんでしょう？

**櫻井・北原** それではテーマから外れてしまうでしょう。皆で話し合ってそれはなしにしよう、ってことになったんです。

大変失礼しました。今後も素晴らしい作品を創りあげてくれることを期待します。インタビューに御協力いただきまして、ありがとうございます。

学校生活の中で、問題を抱えながらも、前向きな姿勢で明るく生活し、学んでいる生徒の姿が見える映画だったと思います。頑張れ生徒諸君！

深谷高校

## アジアユースパラゲームズ

陸上競技 高桑早生さん大活躍

東京2009アジアユースパラゲームズが昨年九月十一日から十三日にかけて東京の国立競技場で開催され、三十カ国から障害のある十四歳から十九歳の選手四八〇人が六種目の競技に挑みました。陸上競技の一〇〇m走と走り幅跳びに出場した本校二年の高桑早生さんは両種目共自己新記録を出して一位、見事北京パラB標準を突破するという好成績を収めました。高桑さんは中学一年の時骨肉種で医師からはがん細胞を少しずつ

除去していく治療法も勧められませんでした。しかし運動は難しくなると告げられたので「義足でもスポーツがしたい。子どもだったので運動ができなくなるのは嫌だった。」と自らの意志で左足を切断しました。抗がん剤治療の後遺症で苦しみながらもソフトテニスの部活を続けて公式戦にも出場してきました。そして一冊の本が高桑さんを陸上競技に導きました。同じ病気で義足になったが陸上競技走り幅跳びのパラリンピックに出場、見事アテネで九位となった佐藤真海選手の自叙伝に感動、佐藤選手の

えた活躍はハンディキャップをもった方々に大きな励ましとなったことでしょう。

高桑さんは十月に新潟で行われた第九回全国障害者スポーツ大会「トキめき新潟大会」にも出場、さらに自己記録を更新しました。「これからに向けての自信になりました。記録はまだまだ伸ばせると自分でも強く感じたし、私はやつとスタートラインに立てたと思います。この先に向けての大きな一歩となる本当に良い経験ができました。幼稚園の頃、五輪選手になりました。形は違うけれど、今はそれに近づける人生を歩めています。」と力強く抱負を述べています。

## アジアユースパラゲームズ

二〇〇三年香港大会に続く二度目の開催。今回初めて知的障害（ＩＤ）の選手の参加があったこと、陸上と水泳が国際パラリンピック委員会の公認競技として行われました。

文化祭

ハワイへの願い込め、巨大なはり絵

毎年九月に行われる文化祭での名物企画、恒例となっている巨大なはり絵に昨年は「ハワイの風景」が掲示され話題を呼びました。四十五回目の節目の文化祭は一般公開日の来校者が二千三百



東京成徳大深谷高校で調整する高桑さん

## 義足で駆ける 国際大会

[illegible]

2009 年（平成 21 年）9 月 8 日（火曜日）  
読売新聞（埼玉版）29 面より  
読売新聞許諾済

笑顔と前向きな姿勢に惹かれて、本校に入學すると陸上部に入部しました。チームメイトと共に週五回の苦しい練習に耐え一昨年は大分国体に出場、この国際大会を目指してきました。

「障害に負けない女子高校生の活躍が注目を集めている」と読売新聞は大会前に高桑さん取材し社会面四段の記事で紹介しましたが、見事その期待に応



人を超すという大盛況、みなさんこの巨大なはり絵にびつくり、感嘆されていました。二年生の修学旅行でハワイ旅行が企画されたのですが、世界各地でインフルエンザの感染者が拡大し、実施が懸念されました。「中止になったら大変」と二年生全員が夏休み期間中各人が割り当てのパーツを自宅で作り「一センチ四方の色紙二百十二万六千二百五十枚、実施の願いを込めて横十六m、縦十四mという大作を完成しました。大谷校長は「この気持ちをかなえた」と保護者にアンケートで伺い、実施に踏み切り無事ハワイ旅行を成功させました。



## 幼稚園

## クリスマスコンサート

幼稚園では母親支援の一環として、皆様のご協力を得て保護者向けに無料で年二回程度の企画をしています。その一つとして、毎年、十一月に中高一貫部ヴェリタスホールに於いて、保護者向けのコンサートを開催し今年で四回目となりました。



先生とミニジョイントコンサートを開き、繊細なピアノの音色にうつとりしたり、二部では母の会会長の豊川佐千子さんと大武教頭のフルート演奏、そして結成三周年の母親コーラスの皆様の素敵なハーモニーを聞き入り満席の会場は、盛りだくさんのプログラムに、熱気に包まれ拍手喝采となり楽しいひとときを過ごしました。

母親コーラスのご指導もしてくださっている、声楽家の榎本太麻生先生の素晴らしい声量の本格オペラや親しみのある歌、ピアノのニストの鈴木ゆみ

## 園児作品展

今年も十一月十四日、十五日の二日間開催されました。年少組は「アンパンマン」・年中組「ヘンデルとグレートン」・年長組は「ぼくのまち わたしのまち」と学年ごとにテーマを決めそれぞれの目標を持ち、皆で協力して作り上げる楽しさや達成感を味わいました。絵画は個人の作品を季節ごとの成長を感じていただく為に四月からの作品を数点展示しました。特に年少では入園して初めて描いた線や点描きだった絵が経験していく毎に著しい変化を実感し、その子どもたちの成長に驚き、保護者の方々は大変感動されていました。



年長組「ぼくのまち わたしのまち」

また、十一月、「全国生涯学習フェスティバル『まなびピア埼玉2009親子で「ヨイショー」相撲健康体操披露』」が埼玉県内各地で開催されました。その総合閉会式が、十一月三日文化の日にさいたま市で、本園年長組の親子総勢九十人が相撲健康体操を披露しました。



一八〇〇人を超える観客が注目する中、力強いパフォーマンスが繰り広げられました。

「イチツ ニイー ヨイショー」「イチツ ニイッ ヤアー」

舞台上でスポットライトを浴びた子どもたちが、力強く四股を踏みます。腕を伸ばしながらの勢いのある動作で攻めの型をつくり出す。それとともに子どもたちの元気な声が会場の隅々まで響き渡りました。お父さん方、お母さん方は少しはにかみながら、しかし子どもたちに負けまいと、しっかりとかけ声を発しました。この熱演に会場からは万雷の拍手をいただきました。当日は、二回にわたるリハーサルや控室での待機も含め朝八時から夕方四時までの長時間にわたる拘束でした。しかし保護者の方々の全面的な協力もあり、心配された事故もなく、親子ともども有意義で貴重な一日を過ごすことができました。

\*本園で行なわれた予行練習の様子です。日本相撲協会の大山親方と二人の力士が来園し、丁寧に指導してくださいました。子どもたちの力強い掛け声が聞こえてきそうです。

## 第二幼稚園

## まなびピア埼玉2009

## 親子で「ヨイショー」相撲健康体操披露

# クラブ活動

## 大学

男子バスケットボール部「SEAHAWKS」

第 85 回関東バスケットボールリーグ 3 部 B リーグ優勝…………… 13 勝 1 敗

## 短期大学

バレーボール部（女子）

第 50 回東京都私立短期大学体育大会…………… 3 位

## 高校

女子バスケット部

第 40 回全国高等学校バスケットボール選抜優勝大会…………… 準優勝

バトン部

第 44 回マーチングバンド・バトントワーリング関東大会

バトントワーリング部門 高等学校の部…………… 金賞

第 37 回マーチングバンド・バトントワーリング全国大会

バトントワーリング部門 高等学校の部…………… 銀賞

ラクロス部

第 7 回中高生女子ラクロス関東秋季大会…………… 優勝

弓道部

東京都新人大会 高校女子…………… 団体 3 位

## 深谷高校

バトン部

第 44 回マーチングバンド・バトントワーリング関東大会

バトントワーリング部門 高等学校の部…………… 金賞

第 37 回マーチングバンド・バトントワーリング全国大会

バトントワーリング部門 高等学校の部…………… 銀賞

ダンス部

全国高等学校ダンスドリル選手権大会 リリカル部門…………… 第 1 位

バレーボール部

埼玉県私立バレーボール大会…………… A リーグ 3 位

北部支部バレーボール秋季大会…………… 優勝

野球部

秋季県北新人大会…………… 優勝

パワーリフティング部

第 58 回埼玉県パワーリフティング選手権大会…………… 総合団体戦 4 位

新聞部

第 54 回埼玉県学校新聞コンクール…………… 優良賞 企画賞

## 中学校

吹奏楽部

東京都吹奏楽コンクール…………… 中学校の部 A 組銀賞

## 東京成徳大学高等学校・高等部 放送委員会のアナウンス

全国の高等学校における放送活動はあまり活発ではなく、年々衰退していく傾向にあります。本校高等部の放送委員会もしばらくこの流れに逆らえず、衰退する流れを食い止めることが精一杯の状態でした。

しかし、数年前、アナウンスコンテストを経験していた生徒が本校に入学し、本格的な活動を希望してきたことをきっかけに、積極的にアナウンスを希望する者が集まりだし、年二回行われる高等学校アナウンスコンテストにも定期的に参加するようになりました。二年前には特進コース中島さんが予選を突破、選抜コース小久保くんが都大会三年の部第三位を獲得。今年度は、選抜コース守屋さんが高校生声優朗読コンクールで予選突破を果たしました。

現在、アナウンスメインスタッフとして十六人が中心となり昼放送やイベントアナウンスで校内放送活動の活性化に貢献してくれています。



# 講座・研究発表予定

## 講座予定

東京成徳大学子ども学部

6 大学連携 教育支援人材育成事業(文部科学省平成21年度「戦略的大学連携支援事業」選定取組)

利府町 子どもの「遊び」と「学び」サポーター養成講座

開催：平成21年12月7、14、26日、平成22年1月18、25日、2月8日 全6回

場所：宮城県利府町教育委員会生涯学習センター

共催：宮城県利府町教育委員会

KITAKU 特別支援教育講座

開催：平成21年12月12、19、26日、平成22年1月9、16、23日 全6回

場所：東京成徳大学 十条台キャンパス

共催：東京都北区教育委員会

第20回幼児体育指導員養成講習会(初級、中級)(日本幼児体育学会認定)

講師：宮下恭子(短期大学 幼児教育科)

場所：本学

実施日：1月10-11日

江東区教育委員会研究協力園・協力校 研究発表会

互恵性のある幼小連携、その考え方と進め方

講演者：和田信行(短期大学 幼児教育科)

実施日：1月22日

(幼)全埼玉県私立幼稚園連合会

指導助言(主題未定)

講演者：安見克夫(短期大学 幼児教育科)

実施日：1月30日

## 研究発表予定

富山尚子(大学 子ども学部)

乳児の泣きの理解と母親の不安

学会：日本発達心理学会第21回大会

3月26-28日 神戸国際会議場

渡辺千帆(大学 経営学部)

Co-evolutionary Domestication of Supra-Functionality beyond Economic Value

学会：IAMOT 2010(国際MOT学会2010年学術大会)

3月8-11日 カイロ(エジプト)

New Management Initiative Domesticating Supra-Functionality into Consumers: Fusing Hybrid Management and Welfare Psychology

学会：IIASA Workshop on New Driving Force for Growth(国際応用システム分析研究所ワークショップ)

5月2-3日 ウィーン(オーストリア)

ハイブリッド技術経営 - IT の自己増殖機能の内生化と製造技術との共進

学会：研究・技術計画学会 国際問題分科会

6月10日 東京

石川正敏(大学 経営学部)

The "Hows" and "Whats" of Ubiquitous Vocabulary Learning

学会：The 2010 International Conference on e-Commerce, e-Administration, e-Society, e-Education, and e-Technology (e-CASE & e-Tech2010)

名前(所属)：Haruko Miyakoda(Tsuda College), Kei-ichi Kaneko(Tokyo University of Agriculture and Technology), Masatoshi Ishikawa

1月25-27日 マカオ(中国)

授業改善のための教員相互参観システムの運用

学会：第16回大学教育研究フォーラム

名前(所属)：加藤由香里(東京農工大)、石川正敏

3月18-19日 京都大学吉田キャンパス

中田カヨ子・安見克夫・松本純子・寺田清美・和田信行(短期大学 幼児教育科)

幼小小連携の意識と実態に関する研究

学会：日本保育学会

5月22-23日 松山東雲大学

安見克夫(短期大学 幼児教育科)

自己点検評価のシステムと課題

学会：日本保育学会

名前(所属)：安見克夫・鍋島 恵美(京都教育大附属幼・増田時枝(聖心保育専門学校))

5月22-23日 松山東雲大学

金城悟・安見克夫(短期大学 幼児教育科)

保育者のワークライフ・バランスに関する研究

学会：日本保育学会

名前(所属)：金城悟・安見克夫・中田英雄(筑波大)

5月22-23日 松山東雲大学

宮下恭子・金城悟・武石仁美・杉本亜鈴(短期大学 幼児教育科)

子どもの感性を育む表現教育プログラム開発に関する研究(3)

学会：日本保育学会

5月22-23日 松山東雲大学

堀内秀雄(短期大学 幼児教育科)

第86回白日展

3月17日-29日 国立新美術館

第40回日本彫刻会展

6月23日-7月5日 国立新美術館

杉本亜鈴(短期大学 幼児教育科)

杉本亜鈴個展

6月14-19日 銀座・櫛画廊

## 平成 22 年入試カレンダー・学校説明会

日	月	火	水	木	金	土
1月					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22 ・ 高等部 ・ 深谷高	23
24 ・ 大学 ・ 短大	25 ・ 深谷高	26	27	28	29	30 ・ 大学院 ・ 修士課程
31 ・ 大学院 ・ 博士後期課程						

## ・大学オープンキャンパス

八千代キャンパス 3/22 (月)  
5/23 (日)  
6/15 (火) 千葉県民の日  
20 (日)  
7/3 (土) 保護者説明会  
18 (日)

## 十条台キャンパス

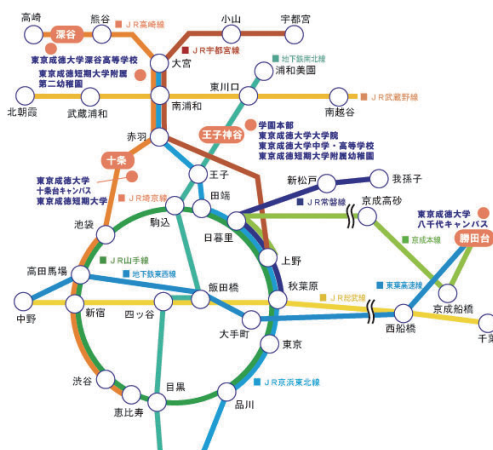
(大学・短期大学) 3/22 (月)  
6/20 (日)  
7/18 (日)

## ・中高一貫部説明会 1/7 (木)、23 (土)

※最新の情報については各校ホームページ等をご確認ください。

日	月	火	水	木	金	土
2月	1 ・ 大学 ・ 短大 ・ 中学校	2 ・ 中学校	3 ・ 中学校	4 ・ 中学校	5	6
7	8	9	10 ・ 高等部	11	12 ・ 高等部	13 ・ 大学 ・ 短大
14	15	16	17	18	19	20
21 28	22	23	24	25	26 ・ 深谷高	27 ・ 大学

日	月	火	水	木	金	土
3月	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10 ・ 大学 (人文、応用心理、経営のみ)	11	12 ・ 深谷高	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23 ・ 大学 (経営のみ)	24	25	26	27
28	29	30	31			



学校法人 東京成徳学園 <http://www.tokyoseitoku.ac.jp>

東京成徳大学大学院 <http://www.tsu.ac.jp/gra> 電話 03-3927-4116

東京成徳大学 <http://www.tsu.ac.jp> **PC**  
<http://www.tsu-mobile.com> **携帯**  
 人文学部 応用心理学部 八千代キャンパス入試・広報センター  
 子ども学部 経営学部 十条台キャンパス入学課



電話 047-488-1000 (直通)  
電話 03-3908-4566 (直通)

東京成徳短期大学 <http://www.tsc.ac.jp> **PC**  
<http://www.tsc-mobile.com> **携帯**  
 十条台キャンパス入学課



電話 03-3908-4566 (直通)

## 東京成徳大学中学・高等学校

中高一貫部 <http://www.tokyoseitoku.jp/js>  
 高等部 <http://www.tokyoseitoku.jp/hs>

電話 03-3911-2786  
電話 03-3911-5196

東京成徳大学深谷高等学校 <http://www.tsfh.jp> 電話 048-571-1303

東京成徳短期大学附属幼稚園 <http://www.tokyoseitoku.ac.jp/t-kind> 電話 03-3911-6337

東京成徳短期大学附属第二幼稚園 <http://www.tokyoseitoku.ac.jp/y-kind> 電話 048-854-2151

東京成徳スイミングスクール 電話 03-3914-2383